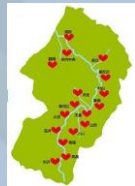


2016. 6. 19 9:00~

# ふるさと OM♥IYARI プロジェクト



私達はふるさと「やまがた」の四季折々の美しい自然と共存し生かされています。その恩恵を受ける私たちは誇るべきその魅力と郷土愛を後世に繋いでいく責任があります。

ボランティア活動そのものではなく、心を伝える運動こそがふるさとOM♥IYARIプロジェクトなのです。山形県民一人ひとりが万物の生命に対する敬いの心と郷土愛を熟成するために・・・

人と人との繋がりを大切にしたOM♥IYARIの心あふれる「やまがた」になるために山形ブロック協議会と17LOM、そしてJAYCEEの心を一つにして運動を展開します。

酒田開催は

2012年 145名  
2013年 225名  
2014年 193名  
2015年 509名

と年々大きな運動になってきています。

「ありがとう!!!」

参加総数  
2,600名超  
2008年から始まり  
今年で9年目  
県内同日  
一斉開催



## ネクストステージに向けて 今年の注目ポイント

その1

対外参加人数目標 1028人!

その2

自然循環を意識した  
開催場所全5カ所!



鳥海山エリア

2016年度9月下旬に多くの人たちが関心を持っている日本ジオパークへの認定があり、認定にはその地域に住む人達の理解と積極的な参画が必要です。



万里の松原

長い間、砂嵐の害に苦しめられてきた庄内の人々を救ってきたのが本間光丘による植林事業です。クロマツ林の原点であり、庄内人の公益精神の柱の一本であり、OMOIYARI活動にはふさわしい場所です。



最上川河川敷

酒田市は最上川舟運で発展した湊町であり歴史的ルーツがあります。

母なる川と言われる最上川、山形県に住んでいる地域の人達の暮らしに結びつきが強い川です。



大浜海岸

現在、酒田港はコンテナ搬入搬出が多く注目されています。親水機能を市民・町民で高めていかなければなりません。この海岸は行政が清掃しない海岸です。



飛島

2016年度9月下旬に多くの人たちが関心を持っている日本ジオパークへの認定があり、認定にはその地域に住む人達の理解と積極的な参画が必要です。



その3

## OM♥IYARI 活動の後は、ENJ♥Y 活動で楽しもう！

ENJ♥Y 活動とは？

今までのOM♥IYARIは清掃活動で終わっていました。  
 →義務的に集められて活動していた。  
 →少しでも義務感を薄めるためにも、OM♥IYARI活動+アルファが必要である。  
 →理事長所信に『まちの楽しさや喜びを市民と共に創りあげていこうとする…』と挙げられている。  
 →『楽しいと喜び』に着目。  
 →+アルファを楽しい活動にしよう！  
 →清掃活動がOM♥IYARI活動ならば、楽しい活動はENJ♥Y活動！！

鳥海山エリア

OMO♥YARI

海岸清掃



ENJ♥Y

ジオパーク候補のジオガイド

担当：地域の未来創造室

万里の松原



OMO♥YARI

ゴミ拾い・枝剪定

ENJ♥Y

万里の松原を親しむ会  
三沢会長の講話

担当：未来を担うひとづくり室

OMO♥YARI

清掃活動



最上川河川敷

ENJ♥Y

グランドゴルフ体験

担当：すっごいまつり室

大浜海岸



OMO♥YARI

海岸清掃

ENJ♥Y

ビーチボール的な軽スポーツ

担当：50周年特別会議

OMO♥YARI

海岸清掃



飛島エリア

ENJ♥Y

ジオパーク候補のジオガイド

担当：久木原 満君

# 皆さまのご参加をお待ちしております！！

# 2015 ふるさと OMOIYARI プロジェクト報告

## 参加者509名！！

In 酒田市宮海海水浴場



### この事業内容

- ・ 酒田市宮海海水浴場の駐車場の清掃
- ・ 当日欠席のメンバーも、同時刻に自分がある場所を清掃
- ・ 市民憲章斉唱（酒田市市民憲章、遊佐町町民憲章）

### 参加者の声

池田武史



30年前、小学校の遠足でゴミ拾いしながら歩いた宮海海岸が会場でした。「経営者が掃除をすると業績がよくなる」といいます。少しの早起きで「ちょっとした地域貢献」「地元に住む者の連帯感」を感じた朝でした。

佐藤貴士



昨年、初めてOMOIYARIプロジェクトに参加しましたが、滝川クリステルのOMOTENASIと勘違いをしていました。砂浜で何をおもてなしするのかと思っていたら、おもいやりで砂浜の清掃ということで納得したのがいい思い出です。今年は勘違いすることなく参加したいと思います。

日下部諭記



早朝だったので娘と一緒に参加をしました。娘も楽しんでくれたようです。途中で飽きちゃいましたが…昼食ではジュースを飲ませてあげました。私にはビールを飲ませてあげました。私自身奉仕の心が備っていませんが、偽善でも何でも良いことをした後は気持ち良かったです。

佐藤浩和



昨年初めて参加しました。実施場所である宮海海水浴場は夏になると家族で訪れる場所であり、前々からゴミの多さにも気づいていたことが参加する大きな理由になりました。実際に会場に行くと多くの市民が参加していて、作業が終わる頃には見違えるほどきれいになった光景が素晴らしく何ともいえない達成感がありました。今年は子供たちも連れて参加したいと考えています。

長南祐樹



昨年のふるさとOMOIYARIプロジェクトでは、宮海海岸の清掃を行いました。早朝より多くの参加者の方々と海岸を美化するという同じ目的を持ち活動したわけですが、何より子供たちの笑顔が大人たちのコミュニケーションの架け橋となり明るい雰囲気をつくっていました。清掃はもとより、人とのつながりを楽しみにしながら本年も事業に参加します。

高橋浩



今回参加させて頂きまして、とても清々しい気持ちになりました。大人から子供まで地域住民の方々と交流することが出来たのはとても良い経験になりました。また是非参加したいと思います。